

ほーむへるふ

127

2025.7月

特定非営利活動法人 神奈川ホームヘルプ協会

あたたかい心と手で、あなたの自立のお手伝い



もくじ

- 2025年度のスタート P2
- 2025 年度 事業計画 P3
- セミナーだより P4
- ブランチだより P5
- お知らせ・表紙紹介 P6

2025 年度のスタート

5月24日に第41回通常総会を開催し、2024年度の事業報告と決算、そして2025年度の事業計画と収支予算案の承認をいただき、2025年度がスタートいたしました。

2024年度は、訪問介護事業だけが介護保険料報酬のマイナスという衝撃的な改定で幕を開けましたが、「あたたかい心と手であなたの自立をお手伝い」という活動理念のもと、無事にサービスを提供できることは、介護職員の努力と関係者の皆様の支えの賜物と深く感謝いたします。

しかしながら、収支についてはマイナス改定の影響という大きな打撃に加え、新規人材確保が困難な中、職員の退職があり、登録訪問介護員の方も高齢により退会されるなど、サービス提供量の減少が著しく、大きな赤字となりました。

この状況が大きく変わることは考えにくいことから、この先も協会が存続するための検討を行い、事業所の集約により運営体制を再構築することとし、やむを得ず2025年度に4事業所を2事業所に順次集約し、各事業所の増員を図ることで、この難局を乗り越えることいたしました。

この決断は、大変苦しいものでありましたが、介護保険制度が始まって25年が経過した介護保険制度はその役割が大きく変化し、地域における協会の活動内容も変化していることから、これから当協会が目指す方向を職員と登録ヘルパー全員で思い描き、心をひとつにして、新たにスタートする機会にしたいと考えています。

(理事長 永井 雅子)

2024年度 収支決算

収入の部 (単位:円)		支出の部 (単位:円)	
科 目	決算額	科 目	決算額
介護保険・障害福祉事業	100,497,767	居宅介護事業	115,493,236
助け合い事業	2,684,800	助け合い事業	3,476,582
地域ふれあい事業・会費	1,372,400	地域ふれあい事業	834,821
その他	1,042,961	その他	464,850
当期収入合計 (A)	105,597,928	当期支出合計 (B)	120,269,489
		当期収支差額 (A) - (B)	▲ 14,671,561
		前期繰越収支差額	25,982,520
		次期繰越収支差額	11,310,959

2025年度 収支予算

収入の部 (単位:円)		支出の部 (単位:円)	
科 目	決算額	科 目	決算額
居宅介護事業	73,500,000	居宅介護事業	97,115,000
助け合い事業	2,675,000	助け合い事業	2,940,000
地域ふれあい事業・会費	908,000	地域ふれあい事業	615,000
その他	595,000	その他	3,095,500
当期収入合計 (A)	77,678,000	当期支出合計 (B)	103,765,500
		当期収支差額 (A) - (B)	▲ 26,087,500
		前期繰越収支差額	11,310,959
		次期繰越収支差額	▲ 14,776,541

2025年度 事業計画(主要な事業)

1

訪問介護事業



- 介護保険法に基づく訪問介護事業を実施する 年間 8,800 時間
- 障害者総合支援法に基づく居宅介護事業を実施する 年間 790 時間
- 介護予防・日常生活支援総合事業を実施する 年間 3,800 時間
- 研修事業
 - ① 全体研修
サービス提供責任者、訪問介護員として、身につけておくべき知識の向上に資する
 - ② サービス提供責任者研修
サービス提供責任者としての資質向上(知識及び会議運営)を図るために、自らが企画・運営する(年2回)
 - ③ 事業所別研修
各事業所単位で、課題に応じてサービス提供に必要なスキルと知識を習得し、「特定事業所Ⅱ」の要件を満たすために必要な課題に取組む
 - ④ 登録時研修
新採用サービス提供責任者、訪問介護員を対象に、当協会の理念や介護職としての働き方等について学ぶ

2

助け合いホームヘルプ事業



- 会員制により相互扶助精神に基づくホームヘルプサービスを提供する
- 地域ふれあい事業として、地域のイベントへの参加と地域住民との交流を行う
- 神奈川県共同募金会から、広域活動団体事業費の配分を受けて、各ブランチが地域の特性に合わせ創意工夫した事業を実施する事業を実施する
事業名 「健康長寿社会づくり事業」(1年度目)

3

その他



- 会報「ほーむへるぷ」の発行年1回(7月)
- 福利厚生事業等
 - ① 職員・ヘルパーの健康診断の実施(含む補助)
 - ② インフルエンザ予防接種補助
 - ③ 介護福祉士資格取得支援
 - ④ 訪問介護員資格取得支援(初任者研修受講費用補助)
- 一般市民を対象に、介護に関する入門的なセミナーを開催
介護保険制度の仕組みをわかりやすく説明し、介護事業への関心を高めていただき、当協会の活動にも興味をもっていただけるようなPRを行う。



セミナーだより



セミナー

「はて？ わが家の介護は誰がする」

日時：令和7年2月22日（土）14:00～16:00

会場：藤沢市民会館 第2会議室

コーディネーター：永井 雅子 氏（写真右）

パネラー：新井 知美 氏（藤沢西部いきいきサポートセンター管理者：3人の右）

中村 操 氏（藤沢市居宅介護支援事業所連絡協議会長：3人の中央）

小川 恵子 氏（家族介護を実践中：3人の左）

昨年は海老名市内で開催したセミナーを、今年は藤沢市で開催しました。今回は「介護準備」に焦点をあてて、介護サービスを利用する時の窓口や介護サービスの種類、利用方法を知ることで「介護離職」等の減少につながるのではと企画しました。

各パネラーから、介護保険制度の仕組みや実際の相談事例とともに介護保険サービスの利用の仕方や介護の様子のお話がありました。介護を実践しているパネラーからは、「（親が）介護が必要であることを受容すること」「介護者の健康管理が重要」

と教えていただき、家族介護の心得を学びました。

後半は、福祉用具サービス事業所メディケアセンターさんの協力により、車いす体験や自分の容態にマッチする杖の選び方を教えていただきました。



自主セミナー 「訪問介護での調理方法・ 栄養バランスの大切さ」

日時：令和7年1月18日（土）13:30～16:30

会場：藤沢市民会館 第2会議室

講師：神奈川県栄養士会 福祉事業部会 管理栄養士 高橋 寿江 氏

健康の維持に欠かせない食事について、嚥下機能低下に応じた調理方法や栄養バランスのとり方について、講義していただきました。

嚥下機能については、舌を使わないと食物が碎けないこと、呑み込む力が弱いと食物が食道に行かず鼻の方に入ってしまうという身体構造や、リンゴやきゅうりは細かすぎると食べにくくことを学習しました。また、「とろみ」をつけすぎると、かえって食事がのどにへばりつくことを、お茶に2種類のとろみをつけて体験しました。

栄養バランスについては「四群点数法」を用い



て、1群・2群・3群を一日の食事で各3点ずつ摂取することが理想だが、1日で3点取れなかつた群がある場合は、翌日その分をカバーすれば大丈夫とのことでした。ただし、主食は毎食必ず摂取しないとスタミナ切れになるので、高齢者の場合1日の食事で1,500kcalを目安にしているとの説明がありました。

訪問介護員は体力勝負の面もあり、利用者の健康管理とともに、自身の健康管理も大切であることを再認識しました。（四群点数法の1日の食事目標は2,000kcal）



自転車安全利用講習会

令和7年1月18日(土) 9:30～11:00

於：大和市生涯学習センター（シリウス）

603会議室



訪問介護員は自転車を利用する機会が多く、車と接触する事故には注意が必要です。また、2024年11月1日に「改正道路交通法」が改正され、ますます自転車の運転マナーの徹底が必要になったことを機会に、大和警察署のご協力のもと、自転車安全利用講習会を開催しました。

説明が丁寧で和やかな講習会でしたが、自転車の運転も交通ルールを守らないと重大な事故に逢うばかりか、自身が加害者になるということを改めて認識しました。



エンディングノートを 書いてみませんか

日 時：令和7年2月22日(土) 13:30～15:30

会 場：えびな市民活動センター ビナレッジ 301会議室

講 師：海老名市医師会 えびな在宅医療相談室 矢野 明美 氏

自分の将来に関する考えを立つ「エンディングノート」のことを勉強しました。

エンディングノートは、ケガや病気・死亡で自分の意思を家族に伝えられなくなった時に備えるという意味が大きいので、あまり良いイメージを持たない方もいますが、エンディングノートを書くことを通して、自分のこれまでの出来事を振り返ることで大切なことに

気づき、未来についても考えるきっかけになるので、家族の役に立つだけでなく自分のために書く意味も大きいことを学びました。

ノートの書き方に決まりはなく、何度も書き直しができます。今は空欄の項目があっても構ないので、元気なうちに重く考えずに書けるというメリットがあります。ただし、自分の考え方や状況も変化するので定期的に見直し、その都度書き直すことが大切です。

表彰式

日時：令和7年5月24日(土)

15:15～15:30(通常総会終了後)

会場：神奈川県社会福祉センター

402会議室

協会の活動を15年以上続けてくださっている4名の方が受賞され、2名の方が表彰式に参加くださいました。

おめでとうございました。

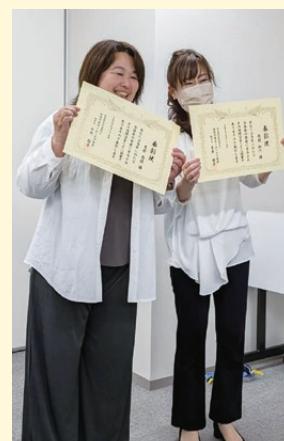
岡部和代
(写真右)

西 順子

松田光江

吉野奈穂
(写真左)

敬称省略。五十音順。



訪問介護 登録ヘルパー 募集 !!

慣れるまで、サービス
提供責任者が指導します

お近くの事務所に
ご連絡ください

- 仕 事 ご利用者の自宅に訪問し、プランに沿った生活援助、身体介護等を行います（訪問介護・障害福祉サービス・保険外サービス等）
- 資 格 初任者研修終了（ヘルパー2級）以上
- 時 間 基本 8:00～18:00 曜日・時間希望 応相談
- 処 遇 時給 1,460円+活動実績評価給（20～100円/1時間）
(処遇改善手当、ベースUP等支援加算を含む 2024年度)
交通費・健康診断費（一部）支給、有給休暇の付与・人材確保報奨金あり
- 働き方 直行直帰OK・1日1時間のお仕事でも可

入会者募集中！（活動しながら資格もとれます）

資格をお持ちでなくても大丈夫!! 共に活動しませんか…

※各事業所又は本部まで、お気軽にお声掛けください。ご連絡お待ちしております。

事 業 所	プランチ
県央事業所 〒243-0405 海老名市国分南1-2-16 チサンマンション海老名503 Tel: 046-240-0887 Fax: 046-240-0838 Eメール: kenou2@kdp.biglobe.ne.jp	海老名萩の会
大和事業所 〒242-0021 大和市中央1-2-4 レールサイド301 Tel: 046-200-3680 Fax: 046-200-3681 Eメール: kenou@kuf.biglobe.ne.jp	大和ほーむへるふ
湘南事業所 〒251-0024 藤沢市鵠沼橋1-3-11 フレックスハウス鵠沼2-B Tel: 0466-54-5835 Fax: 0466-54-5836 Eメール: syonan@ksh.biglobe.ne.jp	藤沢ほーむへるふ

※大和事業所は2025年9月末で閉所いたします。

今回の表紙は…



村上直子（愛称：マザー）さんの作品（当協会の訪問介護員）

いろいろな趣味の中から、トールペイントを選びました。
椅子の座面に、スタンダード・プードルのキャンディーを描きました。
ボリショイサーカスの犬の曲芸を見て、この犬種に一目ぼれして私の子供になつてから今年で12年です。
可愛いらしく描くために、毛並みと目の表情は特に丁寧に描きました。
(青い椅子の犬は、亡くなった弟が飼っていたパグとトイプードルのミックス犬で、私が引き取り飼っています。2匹のお母さんになれて幸せです。)

編集後記

野菜の高騰の次は、令和の米騒動。訪問介護員の方は、利用者の食生活も支えなければならず大変です。日本の農業はどうなるのでしょうか。国民の農業に対するリスクがなければ、離農される方が多くなるのでは。

訪問介護事業も同じで、賃金は上げられず、人材も集まらず、多くが高齢の訪問介護員。日本の介護を支える訪問介護事業はどうなるのでしょうか。

当協会は、事業所の再編が必要となり、今年が再スタートです。

「絶望の隣は希望」と考えましょう。<アンパンチ!>（徳竹）

神奈川県ホームヘルプ協会・本部

〒221-0825 横浜市神奈川区反町3丁目17-2

神奈川県社会福祉センター5階

Tel: 045-322-2008 Fax: 045-322-2028

<http://www.care-net.biz/14/homehelp/>